

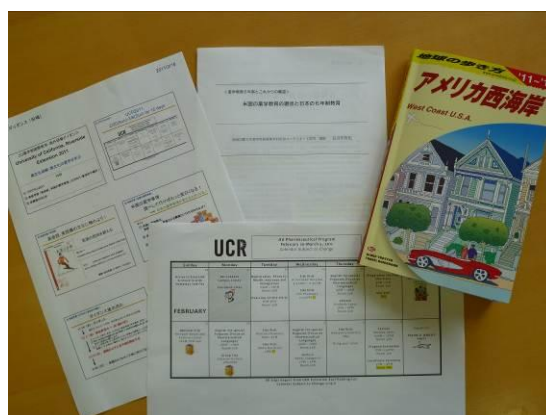
アメリカ薬学研修に向けて出発

昨年からはじまった UCR-JIU Pharmacy Internship Program は、今年 3・4 年生を中心に 17 名に増え、一層バラエティー豊かなメンバーとなりました。研修前の個別面談では、昨年参加した先輩から話を聞いて、「私も英語を活用し異文化体験をしてみたいと思った」など多くのメンバーが話してくれました。今年はどうのような薬学海外研修になるか？ 期待と少しの不安を詰め込んで、2 月 20 日(日) 17:05 に成田空港を出発しました。



The University of California, Riverside Extension

およそ 10 時間のフライトは、メンバーにとって多少し落ち着かない空の旅となった様子です。その後メンバーは、アメリカロサンゼルス国際空港で入国審査を自身で受け答えして通過し、バスで 1 時間半かけてカルフォルニア大学リバーサイド校 (UCR-Extension) に無事到着しました。



ホストファミリーとの出会い・研修開始

UCR-Extension スタッフからホストファミリーとのコミュニケーションのコツを教えてくださいました。そして、しばらくすると次から次へとホストファミリーがメンバーを迎えに来てくださりました。“Nice to meet you!” と話しながらも握手を求める手にかなり力が入っているメンバーを見て、「大丈夫、思いっきりいってこい」と心でエールをかけていました。

車社会、多国籍社会であるアメリカでの薬学研修を通じて、メンバーそれぞれがこれからの自分の生き方などを考察する機会に恵まれることを願ってレポートを続けます。
どうぞお楽しみに。
(田嶋公人)

